

東日本大震災

名古屋って、あったかくて、いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、でも全力で応援します。



被災者支援ボランティアセンターなごやお知らせ

令和2年4月25日発行 (第119号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、毎月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています

発行：東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや
〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階
名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内
電話：070-5587-7153(平日9~17時)
FAX:052-917-0702
Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



3月に予定していたお茶っサロン(餅つき)を中止させていただきましたが、愛知県被災者支援センターの企画を始め、色々なイベントが中止になっています。なかなかお会いできる機会がありませんが、近況をお聞きするため、お電話などさせていただくかも知れません。また、お悩み、お困り事がありましたら、いつでもお電話ください。

今が頑張り時です！

例年であれば、今頃は、新年度・新学期が始まり、環境が少なからず変わったりして、新鮮な気持ちで過ごしている頃で、間もなくGWが始まるので、休日の予定をワクワクしながら考えたり、指折り休日を待つ時期かも知れません。

しかし、今年は、そんな当たり前の時間が過ごせなくなりました。新型コロナウイルス感染症について全国に向けて緊急事態宣言が出され、学校が休校になったり、仕事が在宅ワークになったり、休業になるなど、生活は大きく変わってしまいました。

また、家でじっとしているのも、とてもつらいかも知れませんが、今が頑張り時です。自分だけは大丈夫と決して思わず、感染拡大防止のために、自分のできることはやりましょう。

- 3密(密閉・密集・密接)を避ける
- 正しい手洗いを行う(こまめに洗う)
- マスクを正しく使う

《アマビエ》

江戸時代末期に肥後国(熊本県)に出現したとされる妖怪。海から現れ、「もし疫病が流行ったら、私の姿を描いた絵を人々に見せよ」と言い残したと伝えられています。今回の新型コロナウイルスの流行により、「疫病よけ」を祈り、厚生労働省のHPでも啓発用イラストとして取り上げられています。

知らないうちに、拡めちゃうから。



STOP!
感染拡大
— COVID-19 —

「厚生労働省」ホームページより

被災者支援ボランティアセンターまで事前にお申し込みください。

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います

日時:会場が臨時休館中のため、日程が決まり次第、ご案内します。

会場:名古屋市総合福祉会館6階 録音編集室
(北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物:はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ

材料費:1回500円~(実費相当)



寺子屋 NIT!

3月をもって、休止することになりました。再開する時は、またご案内します。